

平成30年度 事業報告

1 協会運営及び組織の充実強化の推進

協会の適正運営	<ul style="list-style-type: none"> ○ 適正経理、関係会議の開催、教育事業の推進、随時広報等を行い、透明性、公益性に配慮した協会運営を図った。 ○ 入退会、会費未納等の管理を徹底し、組織の充実に努めた。 ○ 逐次、全警協、県警担当者等との連携と各種情報の収集に努め、大警協だより等にて会員への情報提供を図った。
公益目的事業活動の適正な推進	○ 協会業務や財務処理等の適法・適正な運用を行い、公益目的事業の適正運営と的確な執行に努めた。
法令順守の徹底	○ 各種法令の順守を発信し、県警その他関係機関との連携を図って、適正な警備業務の推進に努めた。

2 会議等の開催・出席

定時総会	<ul style="list-style-type: none"> ○ H30.6/4(月)、ホテル日航大分オアシスタワーホテル5F ○ 審議 ・H30年度 事業報告、収支決算報告 ・H31年度 事業計画、収支予算書 ・役員を選任(改選)等
臨時総会	○ 特別事案もなく開催することはなかった。
理事会	○ 年間4回を開催し、協会の適正運営を図った。 (5/15、10/4、12/10、3/20 大分センチュリーホテル)
主な会議出席	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国警備業協会 定時総会(6/6)、専務理事会議(7/4)、「警備の日」全国大会(11/2)、警備業中央協議会(12/26)、事務担当者会議(2/16) ○ 九州地区警備業協会連合会 定時総会(6/11)、理事会(11/5)、専務理事・事務職員会議(2/6) ○ 自主行動計画研修会 ～全国説明会(7/30)、九州地区(8/31) ○ 関係官庁・団体の会議・セミナー、広報啓発行事に会員と共に積極的に参加し、警備業界の信頼向上と連携強化を図った。

3 適正な警備員教育事業の推進

項目	事業内容									
適切な講習事業の推進	特別講習 事前講習	○ 特別講習								
		新規講習				再講習				
		交通2級	貴重品2級	雑踏2級	施設2級	交通2級	貴重品2級	雑踏2級	施設2級	
		H30.6.2 ~6.3	H30.9.8 ~9.9	開催できず	H31.2.23 ~2.24	H30.6.3	H30.9.9	開催できず	H31.2.24	
		合格率	48.9%	68.6%	#DIV/0!	77.5%	50.0%	16.7%	#DIV/0!	50.0%
		受講者数	47	35		40	2	6		2
		合格者	23	24		31	1	1		1
		不合格者	24	11		9	1	5		1
		○ 事前講習								
		新規講習				再講習				
交通2級	貴重品2級	雑踏2級	施設2級	交通2級	貴重品2級	雑踏2級	施設2級			
1回	H30.5.12 42人	H30.8.18 36人		H31.2.2 40人	H30.5.12 2人	H30.8.18 2人		H31.2.2 3人		
2回	H30.5.19 43人	H30.8.25 36人		H31.2.9 38人	H30.5.19 2人	H30.8.25 2人		H31.2.9 2人		
3回	H30.5.26 43人	H30.9.1 34人		H31.2.16 40人	H30.5.26 2人	H30.9.1 2人		H31.2.16 1人		
現任教育 (法定)	○ 年間4回、適切な講習を実施した。 (前期) 6/17、9/22 (後期) 12/2、3/3									

	警備員指導教育責任者講習 (委託事業)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <th colspan="5">指導教育責任者・機械警備業務管理者講習</th> </tr> <tr> <th>1号</th> <th>2号</th> <th>3号</th> <th>4号</th> <th>機械</th> </tr> <tr> <td></td> <td>H30.5.15 ～5.24</td> <td>H30.10.10 ～10.17</td> <td>H30.11.14 ～11.21</td> <td>H30.6.18 ～6.19</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>合格率</td> <td>100%</td> <td>88%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>#DIV/0!</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">受講者数</td> <td>新規</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>追加</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13</td> <td>16</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合格者</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>8</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </table>						指導教育責任者・機械警備業務管理者講習					1号	2号	3号	4号	機械		H30.5.15 ～5.24	H30.10.10 ～10.17	H30.11.14 ～11.21	H30.6.18 ～6.19	なし	合格率	100%	88%	100%	100%	#DIV/0!	受講者数	新規	9	13	8	0	追加	4	3	0	2	計	13	16	8	2	0	合格者	13	14	8	2	
			指導教育責任者・機械警備業務管理者講習																																																	
1号	2号		3号	4号	機械																																															
	H30.5.15 ～5.24	H30.10.10 ～10.17	H30.11.14 ～11.21	H30.6.18 ～6.19	なし																																															
合格率	100%	88%	100%	100%	#DIV/0!																																															
受講者数	新規	9	13	8	0																																															
	追加	4	3	0	2																																															
	計	13	16	8	2	0																																														
合格者	13	14	8	2																																																
講師派遣 (県警講習)	○ 選任指導教育責任者現任講習 (県警) に各1名を派遣 (1号)H31. 1/16 (2号)H31. 1/23 (3号)H31. 2/13 (4号)H31. 2/20																																																			
講師育成の推進	1 講師の体制 ○ 特別講習講師 15名 /H31. 5月現在 (警備員特別講習事業センター委嘱) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>施設</td> <td>交通</td> <td>雑踏</td> <td>貴重品</td> </tr> <tr> <td>1級</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>2級</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">* 複数種目の兼務を含む</p> ○ 指導教育責任者講習講師等 / 講師11名 (県警指定) 1号～7名、2号～8名、3号～7名、4号～6名						施設	交通	雑踏	貴重品	1級	7	5	4	4	2級	3	4	3	2																																
		施設	交通	雑踏	貴重品																																															
1級	7	5	4	4																																																
2級	3	4	3	2																																																
2 研修会等受講状況 【全警協・事業センター】 ○ 現任講師研修会 <table border="1"> <tr> <td>雑踏(6名)</td> <td>8/28-31</td> <td>2人</td> <td>H31. 1. 22-25</td> <td>2人</td> <td>H31. 3/12-15</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>貴重品(5名)</td> <td>10/23-26</td> <td>2人</td> <td>12/18-21</td> <td>2人</td> <td>2/26-3/1</td> <td>1人</td> </tr> </table> ○ 主任講師研修会 ーなし ○ 新任講師候補者研修会 □ (雑踏2級、5/29-6/1) 1名 □ (施設2級、6/30-7/3) 2名 ○ 全国教育幹部研修会 (指導教育責任者講習) (新任講師研修・7/31-8/8) 1名 【九州地区】 ○ 九州地区主任講師会議 (5/22) 1名 ○ 九州地区特別講習講師合同研修会 (10/13-14) ～雑踏1名、貴重品3名 【大分県警協】 ○ 講師研修会 (4/21-10名、H31. 3/9-10名) ○ その他、研修会・講習の事前打合せ会議を都度開催						雑踏(6名)	8/28-31	2人	H31. 1. 22-25	2人	H31. 3/12-15	2人	貴重品(5名)	10/23-26	2人	12/18-21	2人	2/26-3/1	1人																																	
雑踏(6名)	8/28-31	2人	H31. 1. 22-25	2人	H31. 3/12-15	2人																																														
貴重品(5名)	10/23-26	2人	12/18-21	2人	2/26-3/1	1人																																														
職業訓練認定事業 (職業能力開発促進法)	○ 上記事前講習に基づき、職業訓練認定校として、大分県及び大分市からの各補助金交付を受けた。																																																			

4 警備業の適正化に関する取組の推進

社会保険未加入問題への対応	○ 社会保険加入状況の調査・働きかけを行い、加入率の向上に努めた。
警備料金の適正化への対応	○ 関係機関・団体への要望等を行うとともに、建設新聞広告で適正な賃金確保のための警備料金見直しに係る建設業者向けの広告を行った。 ○ 「適正取引等における自主行動計画」の周知徹底に努めた。
反社会的勢力排除への対応	○ 県警・関係団体と連携し情報交換等により暴力団排除活等の取組に努めた。
大型イベントへの適正対応	○ 東京オリンピック等の警備JVの募集広報の実施。 ○ ラクビーワールドカップ開催に向けての各種要請、協議の実施。

5 地域防犯、交通安全、防災活動等への支援

各種活動への積極的参加・支援	○ 県警・関係団体と連携し、大分県安全・安心まちづくり活動、交通安全活動、暴力絶滅推進活動等の会議や決起大会等に積極的に参加した。 5/11安全・安心まちづくり協議会総会、7/9大分市暴絶協議会総会、8/29暴追等県民大会、11/11暴絶市民大会等
災害支援、防災・減災活動	○ 災害の被災情報、支援に関する情報収集に努めた。 ○ 労災防止標語等の募集、労災の調査、関係広報に努めた。

6 労働災害防止と適正な労働管理の推進

労働災害事故防止の意識高揚	<ul style="list-style-type: none"> ○ 7月全国安全週間、10月全国労働衛生週間等の実施を大警協だより等で情報発信を行い、労災防止対策の推進に努めた。 ○ 7/4全警協安全衛生大会に出席して、防災への取組を推進した。 ○ 労働災害防止に関する論文・ポスター・標語を募集し、優秀作から全警協に応募した。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 応募～ 標語 40 作 (4 社 32 名) (内、標語 3 作を大分県警協の優秀作として全警協へ応募) ○ 「重大労災事故」について発信し、安全意識の高揚に努めた。 ○ 業務・通勤災害の調査報告 (4 月)
適正な労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 労働基準監督署の立入調査、関連情報の収集、会員連絡等を実施。 ○ 10/31「経営者研修会」を開催、働き方改革等への取組推進に努めた。

7 法人化 30 周年記念式典の取組

記念式典の開催	<ul style="list-style-type: none"> ○ 記念式典を盛大に開催 (H31. 1/29、ホテル日航大分オアシスタワー、全101名) ・来賓(県知事、大分市長、磯崎参議院議員(代理秘書)、議員県会議長、県警本部長、全警協会長、九警協副会長等) ・会員44社(68名)
---------	--

8 その他

広報啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「警備の日」の広報活動を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「警備員の働く姿・川柳」の募集 ・ 協会事務所屋外でのぼり旗の掲示広報 ・ ツイッターの活用 ○ 「大警協だより」の発刊 (計57号) ○ ホームページの掲載を随時見直し、その他掲載情報の管理。
関係官庁、関係機関等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 警察、行政その他関係団体との緊密な連携を図り、質疑対応等による警備業務の適正運営の確保に努めた。 ○ 関係官庁等の開催する会議等に積極的に参加した。
協会規定の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 定款、役員選任規約等の整備(一部改正・新規規定)

9 会員数の現状

		正会員	賛助会員
会員数/H29 年度末		63	1
H30 年度・入退会	入会	0	0
	退会	1	0
会員数 (H31. 3 月末)		62	1